

表1 ラホイ民衆党（PP）政権の閣僚リスト（☆は女性）

首相	
マリアノ・ <u>ラホイ</u> ・ブレイ	Mariano <u>RAJOY</u> Brey
首相府相（副首相）	
ソラヤ・ <u>サエンス・デ・サンタマリア</u> ・アントン☆	Soraya <u>SAÉNZ DE SANTAMARÍA</u> Antón
外務・国際協力相	
ホセ・マヌエル・ <u>ガルシア・マルガージョ</u>	José Manuel <u>GARCÍA MARGALLO</u>
法務相	
アルベルト・ルイス・ <u>ガジヤルドン</u>	Alberto Ruíz <u>GALLARDÓN</u>
国防相	
ペドロ・ <u>モレネース</u> ・エウラテ	Pedro <u>MORENÉS</u> Eulate
財務・公共行政相	
クリストバル・ <u>モントロ</u> ・ロメロ	Cristóbal <u>MONTORO</u> Romero
内務相	
ホルヘ・ <u>フェルナンデス・ディアス</u>	Jorge <u>FERNÁNDEZ DÍAZ</u>
勸業相	
アナ・ <u>パストール</u> ・フリアン☆	Ana <u>PASTOR</u> Julián
教育・文化・スポーツ相	
ホセ・イグナシオ・ <u>ベルト</u> ・オルテガ	José Ignacio <u>WERT</u> Ortega
雇用・社会保障相	
マリア・ファティマ・ <u>バニェス</u> ・ガルシア☆	María Fátima <u>BAÑEZ</u> García
産業・エネルギー・観光相	
ホセ・マヌエル・ <u>ソリア</u>	José Manuel <u>SORIA</u>
農業・食料・環境相	
ミゲル・ <u>アリアス・カニエテ</u>	Miguel <u>ARIAS CAÑETE</u>
経済・競争力相	
ルイス・ <u>デ・ギンドス</u> ・フラード	Luis <u>DE GUINDOS</u> Jurado
保健・社会サービス・平等相	
アナ・ <u>マト</u> ・アドロベル☆	Ana <u>MATO</u> Adrover

（出所）各種報道を基に作成

表2 ラホイ新政権の財政再建・構造改革概要

財政	金融	雇用
○165億ユーロの歳出削減(暫定) 年金以外のすべての支出を削減 公営機構・企業の統廃合や行政支出削減 現時点では増税は想定せず(ただし、11年の財政赤字6%の達成が条件) ○予算安定化法案の提出 憲法の財政赤字上限規定の施行法で、20年以降、構造的財政赤字を0.4%以内、政府債務残高比率をGDP比60%以内に抑制	○金融再編:6ヵ月で完了 銀行が保有する不動産関連の不良債権の確定・処理 金融機関の統合再編第2弾を12年6月末までに完了	○労働協約交渉・労働争議解決の柔軟化 ○欠勤率の改善 ○若年層の雇用計画 労働訓練制度の改革、新卒者の雇用に対し、当初1年間の企業負担の社会保険料を100%免除 ○飛び石連休廃止による生産性向上 一部を除く祝日を特定の月曜日に移動 ○実際の退職年齢の引き上げ 早期退職制度を制限
景気対策＋中小企業・起業支援	経済競争力向上	その他の構造改革
○中小企業支援の枠組みづくり:3ヵ月以内に法令化 中小零細企業・個人事業者に対し、未回収売掛金に課税される付加価値税の納付を免除 1人目の従業員雇用に対し、3,000ユーロの減税 ○法人税改革 零細企業(売上高500万ユーロ未満)向け税率を20%に固定(雇用維持などの適用要件を撤廃) 中小企業向け税率25%の適用拡大(前年度売上高要件・課税対象額を緩和) ○内部留保向け利益への優遇課税 再投資用の内部留保向けの利益については、配当向けとなる場合よりも10ポイントの減税 ○住宅購入支援 居住用の新築住宅購入への超軽減税率4%適用を時限的継続 ○個人所得税改革 純資産増(住宅購入、貯蓄、民間年金商品など)を優遇 (注:住宅購入については、優遇税制の復活となる)	○自治州間の許認可障壁の撤廃 ○エネルギー構造改革 ○企業イノベーション支援(税制・技術・海外進出の窓口一本化) ○観光業へのテコ入れ	○教育拡充 中等教育期間の延長(2年→3年) 英語とのバイリンガル教育の完全普及 ○透明な政府 情報開示、行政機能の改善・迅速化

(出所)民衆党(PP)19日付発表資料、および当地紙を基に作成